

那覇空港の総合的な調査
平成 16 年度の実施内容

(1) 既存ストックの有効活用方策

旧ターミナル地区を含めたターミナル地区全体整備のあり方の検討

- ・ターミナル地区の課題検討（大阪航空局）

今後のターミナル展開に際しての課題を抽出し、対応方策案を作成した。

- ・利用者から見たサービス水準の向上に係る検討（県）

旅客ターミナル地区や貨物ターミナル地区について、利用者から見たサービス水準や機能について検討を行うとともに、サービス水準向上を図るための方策についての検討を行った。

施設や運用の改善による空港能力向上方策の検討

- ・空港能力を制約する課題への対応方策の検討（大阪航空局）

現空港を最大限に活用するため、平成 15 年度に抽出された空港能力を制約する課題の対応方策及び空港利用向上方策についての検討結果を踏まえて、具体的な有効活用方策を検討した。

(2) 抜本的な空港能力向上方策の検討

航空利用者特性の分析と将来需要予測の検討

- ・地域特性を考慮した需要予測手法の検討（沖縄総合事務局）

地域特性や利用者特性を踏まえ、那覇空港の将来の需要を予測する手法を検討した。

地域における空港の役割と効果、住民意識等の把握

- ・那覇空港の社会経済的役割と効果及び将来像の検討（県）

利用者等のアンケート分析結果及び定量的・定性的に整理した那覇空港の社会経済的な役割と効果を利用者の視点に立ち分り易く再整理するほか、国内外の社会経済情勢の変化及び課題を踏まえ、那覇空港の将来像を検討した。

(3) 既存ストックの有効活用方策、抜本的な空港能力向上方策の検討の共通項目

空港能力の考え方の整理

- ・空港能力の評価指標の検討（沖縄総合事務局）

現状の航空サービスの程度を評価する指標を利用者の視点に立って定量的に表すとともに、航空需要の増加に伴い低下する航空サービスの程度を把握する方法の検討を行った。